

平成26年度 第6回「由布市子ども・子育て会議」議事録

日時：平成26年11月20日（木）14：00～

場所：由布市役所 庄内庁舎2階 中会議室

<次 第>

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事内容（由布市子ども・子育て会議設置条例第5条）
 - (1) 子ども・子育て支援事業計画素案の訂正及び追加について
 - (2) 子ども・子育て支援事業計画素案の最終検討
基本理念、その他
 - (3) 次世代育成支援行動計画の進捗状況 その他
4. 閉会

<議事内容>

(事務局)：冒頭挨拶。

(会長)：冒頭挨拶。それでは、事務局からお願いします。

(事務局)：はい、それでは、議事「子ども・子育て支援事業計画素案の訂正及び追加について」についてご説明いたします。

(会長)：説明ありがとうございました。ここまでで何かご質問等はございますか。

(会長)：「子どもの人権」についての内容を素案の中に入れるというのは意図がありますか。

(事務局)：「子どもの人権」については、行政の各部署が立てている計画の中に、共通して横並びで掲示していきたいと考えています。

(委員1)：素案の108ページの障害児施策の充実等は内部で協議していますので、今後、若干内容が変わるかもしれません。

(会長)：他になれば、次の議題にお願いします。

(事務局)：基本理念について、皆様からご意見をいただきたいです。

(会長)：前回の会議で、基本理念・基本目標について協議しましたが、他にご意見があれば皆様、発言してください。

(会長)：今国会で、「まち・ひと・しごと創生法案」の概要が出ています。何かご意見はございませんか。

(副会長)：アンケートの結果が素案内に出ているが、載せる必要があるのですか。

- (事務局) : アンケート結果については、資料編に掲載することもできます。
- (副会長) : 医療費の助成に対する意見が出ているが、実現可能なのか。
- (事務局) : 医療費の助成に関しては、実行できないことはないが、医療費が莫大になりますので現実的にはできません。
- (副会長) : 計画書に掲載されていると、実現できるかとかんちがいしてしまうのではないかな。
- (事務局) : こういう要望があるという意味で、表記しています。アンケート結果については資料編に入れるかどうか検討します。
- (委員 2) : 地域の中で子どもたちをどのように育ていけるかについて、どのように考えていますか。行政がすること、地域がすること、家庭がすることというように考えてみたときに、地域の役割が見えにくいと思います。地域の実情も見えないのでわかるようにしてほしい。
- (委員 3) : 資料編の中に、母子推進員の数等を入れてはどうか。子育てサークルとかも。
- (事務局) : 社会教育課とも協議して対応したいと思います。
- (会長) : 基本理念はこのままでよろしいでしょうか。
- (各委員) : 良いです。
- (事務局) : その他についてですが、素案の 70 ページをご覧ください。幼児教育・保育需給の確保策についてですが、現状のままでは、定員確保が来ていませんので、各保育所には、お願いしているところではありますが、引き続き確保についてご協力をお願いします。消費税等の動向が気にはなりますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- (事務局) : 続きまして、素案の 110 ページをご覧ください。目標事業量について記載しています。次世代支援法により、10 年間の延長が決まりましたので、引き続き、目標値を立てて、取り組んでいきたいと考えています。
- (会長) : はい、ありがとうございます。何かご意見はございませんか。
- (事務局) : できている事業に関しては今後さらに充実していきます。達成できていない事業については、達成に向けて取り組んでいきます。湯布院地域への児童館の設置に関しては、施設の空きスペース等の活用も含めて、優先的に検討していきたいと考えています。
- (委員 4) : 健康増進課でも、いきいきプラン作成のためのアンケートをとっています。アンケートの結果をみると、各地域（湯布院、庄内、挾間）で回答結果が当然ながら異なっています。いつでもお母さんたちが集まれる場所づくりを提供できるように、児童館を含めて、集まれる場所の確保が必要だと感じています。
- (会長) : 本計画書だけでは、具体策に欠けるので、目標を達成できる施策づくりが必要ですね。人材探しからの準備が必要です。行政の補助が必要だと思います。

- (委員 5) : 素案の 112 ページの「希望した時期や時間に子育て支援サービスの利用できる」の満足度が低いので上げていかないといけないのではないかな。
- (委員 2) : 子どもの送迎の際の道路整備や通学路の点検に保育所も入れてほしい。
- (委員 6) : 希望の施設に入れないなどの、待機児童の問題はあると思います。小学校にはいると放課後の問題もあり、結局、母親が仕事を辞めて対応しているのが現状。
- (委員 7) : 素案の中に「人権」という言葉が多く入っていて、個人的にはよかったと思います。
- (委員 8) : 児童クラブは、高学年になると来なくなります。受け入れる施設側の保育士がいなくて困っている。スタッフ等の人材確保が今後の課題。
- (委員 7) : 児童館を湯布院地域に作る際は、土日など休みの日にも対応してほしいです。ページ構成の「第〇章」の記載ページ等を見直してください。
- (事務局) : 年明けには、パブリックコメントを実施、その後に最後の会議を行いたいと考えています。
- (副会長) : 要望ですが、年 1 回でも「多種多様な方との意見交換会」の開催を希望します。
- (事務局) : 子ども・子育て会議は今後も継続します。
- (会長) : 次回の会議は、2 月 12 日で予定したいと思います。